

製品名: オーロラ B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21394**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:500-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:39kD;Observed MW:39kD

抗原情報

遺伝子名	AURKB AURKB;AIK2;AIM1;AIRK2;ARK2;STK1;STK12;STK5;Aurora kinase B;Aurora 1;Aurora- and IPL1-
別名	like midbody-associated protein 1;AIM-1;Aurora/IPL1-related kinase 2;ARK-2;Aurora-related kinase 2;STK-1;Serine/threonine-protein kinase 12
遺伝子 ID	9212.0
SwissProt ID	Q96GD4
免疫原	ヒトオーロラ B の合成ペプチド

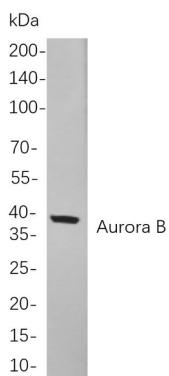
背景

細胞局在: 核。この遺伝子は、セリン / スレオニンキナーゼのオーロラキナーゼサブファミリーに属するキナーゼをコードする。このサブファミリーの他の2つのキナーゼをコードする遺伝子は、19番染色体と20番染色体に位置する。これらのキナーゼは、微小管との相互作用を介して、有糸分裂および減数分裂における染色体の配列と分離の調節に関与する。この遺伝子の偽遺伝子は8番染色体に位置する。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2015年9月]

研究分野

-

画像データ



K562細胞のライセートのウェスタンブロット解析。Aurora B Rabbit mAbを用いた。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG抗体を用いた。